

中学歴史	弥生時代・大和政権	年組番	1問 5点
弥生時代・大和政権		名前	／100

①	いなさく 稲作	紀元前に大陸から日本に伝えられた技術で、米をつくること
②	いしぼうちょう 石包丁	稲穂をつみ取るために使われた、石の道具
③	たかゆかそうご 高床倉庫	収穫した稲を保存するための倉庫
④	どうたく 銅鐸	青銅器のうち、日本独自につくられたもの
⑤	やよいどき 弥生土器	飾りが少なく、縄文土器よりうすくてかたい土器
⑥	よしのがりのせき 吉野ヶ里遺跡	佐賀県にある、弥生時代の代表的な遺跡
⑦	きんいん 金印	倭が漢に使いを送り、皇帝から授けられたもの
⑧	ひみこ 卑弥呼	長く続いた戦乱をしずめ、まじないによって国をおさめた 邪馬台国の女王
⑨	ぎ 魏	卑弥呼が使いを送り、金印や鏡を与えられた国
⑩	こふん 古墳	王や豪族が、権力を示すため作らせた巨大な墓
⑪	ぜんぼうこうえんふん 前方後円墳	前が四角形で、後ろが円形である、鍵穴のような形をした古墳
⑫	だいせんこふん 大仙古墳	大阪府堺市にある、巨大な前方後円墳
⑬	はにわ 埴輪	古墳の上やまわりに並べられた、人や動物などの形をした焼き物
⑭	やまとせいけん 大和政権	近畿の豪族たちが連合してつくられた政権
⑮	おおきみ 大王	大和政権の豪族の最有力者
⑯	うじ 氏	同じ血縁と信じられる同族の集団
⑰	とらいじん 渡来人	朝鮮半島から日本列島に移り住み、様々なものを伝えた人々
⑱	すえき 須恵器	渡来人によって製法を伝えられた、じょうぶな土器
⑲	かんじ 漢字	渡来人によってもたらされた、中国で使われていた文字
⑳	ぶっきょう 仏教	百済から経典が伝えられた宗教